

# THE HIKAWA TIMES

## 令和5年度入試 日川高校進路状況総括

### 国公立大学62名 私立大学265名

千葉大 ①

東京学芸大 ①

横浜市立大 ①

茨城大 ①

宇都宮大 ①

信州大 ④

静岡大 ③

山梨大 ②①

都留文科大 ⑤

山梨県立大 ⑭

#### 合格校 (抜粋)

過年度生を含む

#### 【国公立】

秋田大 2名

前橋工科大 1名

諏訪東京理科大 1名

長野大 3名

長野県立大 1名

静岡文化芸術大 1名

山梨大 211名

山梨大 (教育) 11名 (工) 7名

山梨大 (生命環境) 2名 (医・看護) 1名

都留文科大 5名

山梨県立大 (教養) 3名 (文) 2名

山梨県立大 (国際政策) 4名 (人間福祉) 5名 (看護) 5名

山梨県立大 14名

青山学院大 (私立) 1名

法政大 2名

中央大 4名

立教大 5名

学習院大 1名

関西学院大 3名

立命館大 1名

同志社大 1名

その他多数

#### 難関突破！その秘訣

##### 信州大学

##### 理学部 理学科 物理コース

私が大学受験を経験したうえで大事だと思うこととや気をつけて欲しいことを3つ書いていこうと思います。少しでも参考になれば幸いです。まず1つ目は、効率的に勉強することです。私は3年の夏休みから受験勉強を本格的に始めました。1週間違えた問題を、次は絶対に間違えないように勉強することを意識して、間違える問題を繰り返し解いているだけでは、勉強している感じは出ても自分の学力は上がらないと思っています。そのため、10月頃まではたくさん問題を解き、自分がわからないところや苦手なところ、よくしてしまいうミスが何なのかを分析しました。その後は、分析した自分の弱点となるところを重点的に勉強しました。分析するうえで模試の結果はとも役に立ちました。模試の模範解答は解説が丁寧で別解も載っています。特に、物理や数学は解き方の引き出しをたくさん持つておけば様々な問題に対応できます。

##### 山梨大学

##### 教育学部 生活社会コース

2つ目は、とにかく落ち着くことです。受験会場では自分以外の人が全員頭良さそうに見えるし、「解かなきゃ」という焦りや不安が出てきます。それらに打ち勝つために私は集中力を高めました。学校で行う模試や普段の勉強から目の前の1問に集中し、没頭することで、共通テスト本番も問題を解くこと以外のことを頭から除外できました。共通テストで前の教科の出来が思うようにいかなかった、それを忘れられるくらい没頭することを目指しました。また、私は共通テスト2日目に時計を忘れたという失態を犯し、いらぬところで精神が消耗したことで、受験前日の準備も怠らぬようにしました。

3つ目は、時間の使い方をしっかりと、環境を整えることです。受験はまだ先だからと気を抜いていると、いつの間にかすぐそこまで迫ってきます。私は塾に通っていませんが、ほとんど家で勉強してました。平日に勉強する時間を決めて(5時から夕飯まで)やる気が起きなくても一定以上の勉強時間は確保できました。家で勉強するときは誘惑がたくさんあります。スマホの通知音で気が散ったり、視界の端にゲームが入り込んでいたりしてしまったりと勉強に集中できません。そのようなことを避けるために、勉強するスペースに余計なものを置かずになるべくシンプルにすることを心がけます。また、睡眠を取りたいことも大切です。私はしっかりと睡眠を取らないと昼に頭が働かなくなるので、勉強の効率が落ちてしまいます。夜遅くまで勉強しない分、授業と授業の間の時間などのちよっと空いた時間に英単語や古典単語、化学の1問1答などに取り組んでいました。

最後に、受験勉強の際には先生や仲間たちを頼るのもいいと思います。孤独にガリガリ勉強するだけではモチベーションに限界が来てしまいます。集中力も無限には続きません。友人と話すことは息抜きやリラックスに繋がりますが非常に常にも助けられました。皆さんも悔いの残らないように全力で頑張ってください。応援しています。

#### 令和五年度入試を振り返って

令和五年度入試は、延べ265名(内現役生は235名)が合格、短期大学は18名、専門学校等は延べ

22名(内現役生は18名)、就職は2名(公務員)でした。卒業生は、在学中「文武両道」に努め、各種大会においても大きな成果を残しました。また引退後も、それぞれの進路目標に向かい、諦めない姿勢を貫き、3月の後期試験まで頑張った生徒も見られました。

少子化になったとはいえ、多くの高校生が目指す人気大学は、相変わらずの高倍率です。加えて「私立大学の定員厳格化」もあり、今後厳しく入試状況が続くことが予想されます。

生徒の皆さんは明確な進路目標を持ち、学力向上のための努力を惜みず頑張ってください。(進路指導主事 村松 典子)

また。共通テストでは、英語は類義語を沢山覚えておくことで選択肢を早く読むことができます。数学は途中式が飛ばされるので、しっかりと解く過程を理解しないと大変です。他にも私語に慣れることを大切にしました。洋楽でも何でも良いので、毎日英語の音を聞いて自分で和訳できるか試してみてください。また、私はまとめノートを作ることで満足してしまつたので、ひたすら問題を解くことに集中しました。どの教科にしても、基礎を作っておくのは演習をこなしていくことが私には効果的だったので、演習をしてその都度分からない部分の復習をすることがおすすめです。

山梨大学の2次試験は、英語の記述と面接でした。共通テストに慣れた頭を記述に戻すことが大変でした。1番心配だったのが英文でしたが、先生の指導のおかげで本番でも時間内に書き終えることができました。記述でもやはり単語力が必要なので、毎日単語を詰め込みました。面接は例年の質問と大きく変わりましたが、先生と準備した回答を組み合わせて答えることができたので、自分の意見を曲げずに答えることが大切だと感じました。

高校生活を振り返って、もっと勉強しておけば良かったと感じることが多いです。そして受験期には何となく将来に悩んだり、何もかもを諦めたいと思つたりしました。しかし、受験を共に頑張る友達と応援してくれる先生や家族がいてくれたこと、そして何より夢を叶えたい気持ちを持ち続けることが私の受験期の支えでした。皆さんも友達と支えあったり、自分の将来を考えている中で、モチベーションを持って頑張ってください。

私からのアドバイスが皆さんの参考になれば幸いです。拙い文章ですが読んでくださりありがとうございます。皆さんのこれから頑張りを期待し、応援しています。